

就職・公務員試験、進学入試開始 ～いざ向かわん～

公務員試験は早い人で9月7日から、民間企業は9月16日より、全国一斉に就職試験がスタートします。また進学については、統合型選抜で専門学校が7月上旬、大学等が9月上旬から始まります。3年生は、面接対策や試験対策等、夏休みもほぼ毎日学校に登校して準備してきました。全員の合格を祈っています。

夏休みに入ってから、民間就職希望者対象の応募前職場見学が実施され、8月下旬までに約130社、延べ約180名の3年生が参加しました。この職場見学は、生徒が応募先を決定するのに先立って、実際の仕事や職場の理解を深めるために行うものです。そこで、各系の代表の生徒に、次の4つの質問についてアンケート形式で答えてもらいました。1・2年生は、先輩方の生の声をぜひ参考にしてください。

就職



- Q1：応募前職場見学に参加した月日・会社名・職種
Q2：なぜ、参加しようと思いましたか。
Q3：参加する前と後とで、会社に対するイメージがどのように変わりましたか。
Q4：その会社を応募するうえで、この見学が決定的なものとなりましたか。

《電子機械系 Kさん》

- A1：7月28日・三菱重工業株式会社 高砂製作所・技能職
A2：パンフレットやホームページを見ただけでは、実際の細かい仕事内容や会社の雰囲気などが分からないと思ったからです。
A3：私が想像していたよりも遙かに大規模な工場で巨大なガスタービンを製造していたのでとても驚きました。また、会社では厳しい方が多いと思っていましたが、社員の方や訓練生がとても優しく接してくださり、メリハリがしっかりしていると感じました。
A4：この見学で私が一番感じたことは、福利厚生がしっかりしていて、工場内は働きやすい環境が整っており、社員を第一に考えているというところです。このようなことから、やりがいを持って働いていける場所だと思い、応募したいという気持ちが高まりました。

《電気技術系 Sさん》

- A1：8月14日・中部電力パワーグリッド株式会社・技術職
A2：会社を実際に訪問し、施設や社員の方々の雰囲気などを見て、より理解を深めてから就職試験に臨みたいと考えたからです。
A3：参加する前と後で大きく変わったところはありませんでしたが、想像よりも自分と年齢が近い方が多く、とても活発な雰囲気であることを知ることができました。
A4：見学をする前は分からないことが多く、とても不安でしたが、同じ会社を希望する友達ができ、不安が軽減されました。また、明るく活発な社員の方々を見て、私も是非ここで働きたいという気持ちがより一層増しました。

《情報技術系 Fさん》

- A1：8月6日・株式会社トヨタ車体研究所・技術職
A2：ホームページやパンフレットの情報だけでは分からない会社や社員の方々の雰囲気などを、実際に体験してみたいと思い、見学に参加しました。
A3：応募前職場見学に行く前は、もっと堅い雰囲気があるのかと思っていましたが、実際に行ってみると、とても優しい雰囲気があり、この会社に勤めている卒業生の方も気軽に上司の方に相談していたので、とても明るいイメージに変わりました。
A4：私は見学に行く前は、人間関係など入社後の不安がありました。しかし、実際に会社に行くことで会社や社員の方々の雰囲気が分かり、今まであった不安がなくなりました。なので、この見学は会社を志望するうえで決定的なものになりました。

《工業化学系 Kさん》

- A1：8月7日・ENEOS株式会社 川崎製油所・運転員
A2：実際に行ってみないと分からないこともたくさんあるから。実際に見ることで、より会社について詳しく知ることができると感じたから。
A3：先輩が訪問してくださった際に、会社の良い点をたくさん聞いており、良いイメージを持っていました。イメージ通りで変化はないです。車や自転車などで社内を移動しているのを見て、想像以上に広く感じた。社員の方々を見て明るい職場だと感じた。
A4：この見学で応募への気持ちが大きくなりました。理由は、社員の方々が明るく、グループ内でも楽しそうに会話していたからです。また、実際に社員の方々の話を聞き、仕事でも日常生活でも充実した日々を過ごせると感じたからです。

《建築系 Mさん》

- A 1：8月7日・東京地下鉄株式会社（東京メトロ）・建築職種
 A 2：自分が応募する会社の雰囲気や仕事内容について知り、将来、自分が働いている姿を想像したいと思い参加しました。
 A 3：応募前職場見学に参加する前までは、特に安全性が求められる仕事なので、少し堅苦しい環境なのかとイメージしていました。ですが、見学に参加した際、社員の方々が積極的にコミュニケーションを取りながら働いており、前のイメージといい意味で180°変わりました。
 A 4：見学の中で、実際の業務内容や使用している機器・システムなどを見させていただき、自分が想像していた以上に高度でやりがいのある仕事だと感じました。また、研修制度や福利厚生も整っており、将来を見据えて成長できる環境だと思い、この会社に応募したいと強く思いました。

《建設技術系 Iさん》

- A 1：7月23日～24日・株式会社湯元館・宿泊業
 A 2：書面上だけでは分からない事も、実際に赴いて職場の雰囲気をもっと知りたいと思ったからです。
 A 3：もともと旅館は伝統を大切にされていて、少しなじみづらいイメージがありましたが、見学しているうちに旅館全体の良さを感じました。社員さん同士の仲も良く感じ、楽しく明るい職場だと思いました。
 A 4：実際に職場の雰囲気だったり、仕事内容を見させていただいたりして、より関心が深まりました。実際に宿泊体験してみて、この職業に就きたいと強く思う決定的なものになりました。

《インテリア系 Yさん》

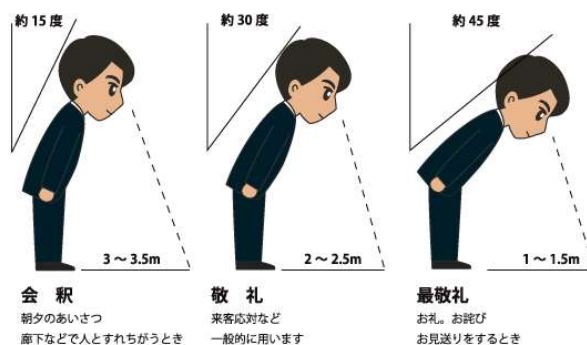
- A 1：8月1日・株式会社内外テクノス・技術職
 A 2：内外テクノスさんを希望しており、業務内容や職場環境を知るよい機会だと思ったからです。
 A 3：参加前は大手企業ということもあって堅いイメージがありましたが、見学を通して改めて感銘を受けました。高い技術力はもちろんのこと、室内の内装や家具にもこだわりを持っており、社内の雰囲気もとても良く、働きやすい環境が整っていると感じました。
 A 4：今回見学させてもらい、更に入社への思いが強まりました。なぜなら、社内の雰囲気や高い技術力などを実際に拝見し、実際に行かないと味わえないことも感じる事ができ、自分もこの職場で学び成長しながら、人々の心に残る空間づくりに貢献したいと感じたからです。

選考試験について

就職試験には、面接試験と筆記試験があります。特に重要なのが『面接試験』です。面接で自分の思うことがしっかり言えた人は、ほとんど合格しています。不合格の人の大半は、面接で失敗しています。失敗の原因は、『自分の想いや考えを自分の言葉で話せなかった』からです。

面接はだれも最初から上手にできるものではありません。

面接の基本をおさえて、何度も繰り返し練習することによって上手になれます。3年生は、夏休みも返上して多くの先生方と練習してきたと思います。自信を持って、本番に臨みましょう。



《面接でよく質問されること》

- ◇ 自己PR（自分の長所、高校生活で学んだ事など）
- ◇ 志望動機（なぜこの企業・職種を選んだのか）
- ◇ 学生時代に頑張ってきたこと（学んだ事、役割）
- ◇ 社会人として大切なこと（役割）
- ◇ 将来の夢（抱負）

《先輩からのメッセージ（受験報告書より）》

- ◇ 応募する会社の事を入念に調べておく（ホームページや会社パンフレット等）
- ◇ 過去出題された問題からの出題も多い（受験報告書を見て対策を講じる）
- ◇ 自分が答えた事について、さらに深く質問される（その場の思い付きで返答しない）
- ◇ 面接官の目を見て、明るく元気よく話す（常日頃から、相手の目を見ながら話をする）